

**“グリーンをもっと手軽に、もっと身近に”  
ブランド『つくろう』を新設  
リブランディングで次世代へガーデニングをご提案**

3/1にブランドサイトオープン&4/1~商品発売  
「つくろうで、つくろうグリーンのある毎日」

ガーデンライフスタイルメーカーである株式会社タカショー（本社：和歌山県海南市、代表取締役社長：高岡伸夫、東証二部：7590）は、タカショーホームユースより“つくろうで、つくろうグリーンのある毎日”をコンセプトとした『つくろう』ブランド立ち上げとブランドサイト開設を2018年3月1日（木）に行います。またブランド商品の発売は、2018年4月1日（日）に開始いたします。



【つくろうブランド イメージ画像】

◆ 『つくろう』について

<ブランド名称>

『つくろう』



【つくろうブランド ロゴ】

<ブランドコンセプト>

“つくろうで、つくろうグリーンのある毎日”

<ブランドコンセプトムービー>

[https://www.youtube.com/watch?time\\_continue=2&v=1bxEgV5xBEM](https://www.youtube.com/watch?time_continue=2&v=1bxEgV5xBEM)

ある日、家族にかまってもらえない“りっちゃん”がおばあちゃんにもらった魔法のジョウロを使うことで家族みんなが笑顔でお庭づくりをはじめると心温まるストーリー



【コンセプトムービー “つくろう、つくろう。” イメージ画像】

#### ◆ブランド立ち上げの狙い

ロングセラーのガーデニング資材を新たなコンセプトでリブランディングし、若年層（20～30代）をターゲットとしております。これにより、顧客の若返りを図ります。

また、コンセプトムービーにてご提案しているように“子供と一緒に”ガーデニングを楽しんでいただけるよう、次世代へガーデニングそのものの楽しさなどお伝えしたいと考えております。

店頭では、商品ラベルや POP だけでなく、売場空間全体を効果的に演出しブランド価値を向上させるご提案を行います。

また『つくろう』ブランドは、株式会社タカショーが運営するガーデン専門店“Gardener's Japan”から生まれたブランドであり、庭の専門家がユーザーの抱える不満や売場の課題を分析しテストマーケティングを何度も繰り返しできたブランドです。価格訴求から価値訴求を行い、売場をガーデン資材エリアのランドマークにできるよう広げていきます。

#### ◆ブランドサイトの開設

<https://tsukurou-tsukurou.com/>



【つくろうブランドサイト イメージ画像】

サイト内では、約 40 種類のガーデニングレシピとコマ送り動画があり、生活者がスマートフォンで簡単に視聴できます。またパソコンで印刷してもレシピが分かりやすくご覧になれます。

年内に約 100 種類の動画を作成し、視聴できる予定です。



【コマ送り動画 イメージ図】



— ガーデニングレシピ —  
gardening recipe



### 三種類のエリカを使った寄せ植え



**ウッドパレルプランター 直径3** 201 & 29

(使用する苗)

① コスモ デザインカラー	② コスモ ベルベット	③ 赤花 エリカ	④ 白(花)
⑤ 白(花)	⑥ 白(花)	⑦ ハーブ エリカ	⑧ エリカ

(苗の配置図)



水仙の周りにエリカを植え込み、手前にタイムを入れたらノースが置かれる。

**STEP1**



— 鉢の準備 —  
プランターの底が見えなくなるまで鉢底石を敷く。その上に土を入れ(鉢の六分目まで)、最後に完肥を適量潑く。

**STEP2**



— 1苗の準備 —  
仕上がりイメージしながら、寄せ植えに入れる苗の配置を決める。(苗の配置図を参考に)

**STEP3**



— 1株え込み(1) —  
苗の株元の葉を取り除いた後、根と底の土を適量取り除き植えていく。

**STEP4**



— 1株え込み(2) —  
まず、背側に水仙を植え、3種類のエリカをその周りに寄せて植え込む。(苗の配置図を参考に)

**STEP5**



— 土入れ —  
すべての苗を植え込んだ後、鉢の周りに土をしっかりと入れる。 ※ 苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

**STEP6**



— 水やり入れ —  
土がこぼれないようにするため、水で戻した水苔を鉢縁に伸ばし、鉢の周りに入れる。 ※ 水苔は苗と苗の間には入れない。

**STEP7**



— 1株上げ —  
やり込み水量で植物に付いた土を落とす。鉢底から水が溢れ出るまで水をかけて出来上がり。

【つくろウレシピ イメージ画像】

#### ◆当社が目指す姿

ガーデニング・エクステリア用品に特化した当社が実現したいのは「ガーデンセラピー」による社会貢献です。ガーデンセラピーの一部である園芸療法は認知症の予防などにも効果があると言われ、健康に良い影響をもたらすことは医学的に証明されています。ヨーロッパでは国が推奨する取り組みにもなっています。人間が本能的に持つ「癒されたい」「リラックスしたい」という気持ちにお応えする商品を提供することで、人々の暮らしをより良いものにしていきたいと考えています。「自然をたのしむ」「心をおだやかにしたい」といった人間が遺伝子的に持っている部分にもアプローチできるような、ラインナップと対応力を強みに、様々なお客様の「ガーデンライフ」の充実に貢献します。

<<株式会社タカショー 会社概要>>

#### ◆営業本部所在地：

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル 2F

#### ◆本社所在地：

〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 2 0 - 1

#### ◆事業内容：

- ・環境エクステリア（インドア及びアウトドア庭園、緑化）に関する製品の企画開発
- ・ガーデン用品の輸出入販売
- ・エクステリア商品のソフトウェア開発販売
- ・CAD、C.Gソフトウェアの提供及び処理業務

#### ◆ホームページ：<http://takasho.co.jp>

#### 【サイトに関するお問い合わせ先】

株式会社タカショー

ホームユース営業本部 販売促進課 根田（こんだ）

電話：073-482-4128

FAX：073-486-2560

メールアドレス：[homeuse\\_support@takasho.co.jp](mailto:homeuse_support@takasho.co.jp)

#### 【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タカショー

総務部 桑（くめ）

電話：03-5244-5650

FAX：03-5244-5652

メールアドレス：[press@takasho.co.jp](mailto:press@takasho.co.jp)